

ハブをみつけたとき、かまれたとき

ハブをみつけたら絶対に近づかず、その場から離れてください。ハブは大抵の場合、危害を加えない限り、襲ってくることはありません。(車輛等で轢いてしまった場合も、確認のために車から降りたりしないで下さい。降りたときに咬傷事故に遭うケースも多々あります。)

○ハブをみつけたら⇒098－988－2017(粟国村役場民生課)
または
098－988－2010(粟国村駐在所)

○ハブにかまれたら⇒119番(粟国診療所に血清が常備されています)

ハブにかまれた時の対処方法

1. まず、あわてずに、ハブかどうかを確かめます。

・ヘビの種類が分からなくても、ハブなら牙のあとが普通2本(1本あるいは3、4本の時も)あり、数分で腫れてきてすごく痛みます。

2. 大声で助けを呼び、すぐに医療機関へ受診しましょう。

・走ると毒の回りが早くなるので、車で病院に運んでもらうか、ゆっくり歩いて行くようにしましょう。

3. 病院まで時間がかかる場合は、包帯やネクタイなど、帯状の幅の広い布で、指が

1本通る程度にゆるく縛ります。

・血の流れを減らす程度にゆるく縛り、15分に1回はゆるめましょう。決して細いヒモなどで強く縛ってはいけません。
・恐怖心から強く縛ると血流が止まり、逆効果になることもあります。

ハブ対策

現在粟国村では、沖縄県衛生環境研究所によるハブ生息調査が行われております。村内全域に調査用のハブトラップがしかけてあるため、草むら等へ近寄る際は、十分ご注意ください。ハブトラップは、沿道沿いに仕掛けてあります。

○自分でできるハブ対策

・庭の草刈り、物品の整理等を行い、ハブが隠れる場所をなくしましょう。